

JAFTMA

JAPAN FISHING TACKLE MANUFACTURERS ASSOCIATION

平成29年 7月31日 発行 第67号

第5回通常総会開催される

第5回通常総会は去る平成29年6月15日（木）午後2時より東京都中央区八丁堀日本フィッシング会館において開催されました。その概要についてお知らせいたします。

開会后、島野会長がご挨拶し、ご来賓の経済産業省製造産業局生活製品課企画官 中内重則様、同生活製品課長補佐 大滝義彦様、同生活製品課日用品班係長 花澤健様のご紹介があり、中内重則様からご挨拶をいただいた後、議案審議に入りました。

第1号議案平成28年度事業報告では、事業計画に基づき各委員会等の活動はほぼ計画通り達成したことが報告されました。第2号議案平成28年度決算報告では、財務の状況等についての説明と特段の問題はないとの報告があり、第3号議案同監査報告とともに承認されました。

第4号議案では、専務理事の辞任による欠員に備えるため、小松智昭氏が理事に補欠選任されました。

第5号議案常勤役員の報酬に関する件、及び第6号議案特定預金の取崩は原案通り承認されました。

第7号議案次期（平成30・31年度）役員選考に関する件では、役員改選に向けて指名推薦方式の採用とその実施のために、役員選考委員会の設置及び選考委員が原案通り承認されました。

引き続き報告事項に移り、平成28年度公益目的支出計画実施報告書について、当初計画に比して多少進捗が遅れているが移行認可申請通り平成38年度に終了する見込みとの報告がありました。

平成29年度事業計画では、引き続き各委員会等を中心に事業を推進していくとの報告がありました。平成29年度収支予算については、増収を見込んでいるが、事業の拡大から事業活動収支差額、当期収支差額ともマイナスの見込との報告がありました。

委員会活動報告では、事業の進捗状況、取り組んでいる課題等について報告がありました。

また、日本フィッシング会館長期修繕計画の進捗状況について報告がありました。

以上をもって第5回通常総会は無事終了いたしましたことをご報告申し上げます。

その後懇親会では新役員の紹介が行われました。



CONTENTS

第5回通常総会開催される	P.1
第19回理事会報告	P.2
企画プロジェクトからのお知らせ つり環境ビジョンコンセプトに基づく LOVE BLUE事業からのお知らせ	P.3
ジャパンフィッシングショー 2018～出展社募集始まる～	P.5
出展募集説明会開催報告 日本フィッシング会館設備修繕計画 会員動向 事務局だより	P.6

第19回理事会報告

去る、平成29年5月17日（水）に、滋賀県大津プリンスホテル会議室において第19回理事会が開催されましたので概要をご報告いたします。

〈議案審議〉

- 第1号議案 平成28年度事業報告に関する件、事務局より、一般概況、事業の実施状況、庶務事項、会議総括表、及び平成28年度事業報告の附属明細書について報告があり可決承認されました。
- 第2号議案 平成28年度決算報告に関する件、事務局より、貸借対照表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、財務諸表に対する注記、平成28年度貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書について報告があり可決承認されました。
- 第3号議案 平成28年度監査報告に関する件、鈴木仁一監事より、4月25日に行われた監査について報告があり可決承認されました。
- 第4号議案 平成28年度公益目的支出計画実施報告に関する件、事務局より、実施事業の概略と、実施状況について計画通り平成38年度までには完了する見込みとの報告があり可決承認されました。
- 第5号議案 平成27年度公益目的支出計画実施報告に関する監査報告に関する件、鈴木仁一監事より、4月25日に行われた監査について報告があり可決承認されました。
- 第6号議案 会員代表者変更及び入・退会会員に関する件、事務局より、退会届を1社から受理している報告があり可決承認されました。
- 第7号議案 役員補欠選任に関する件、事務局より、6月15日開催の第5回通常総会に上程する承認を得たいとの報告があり可決承認されました。
- 第8号議案 平成29年度常勤役員の報酬に関する件、事務局より、6月15日開催の第5回通常総会に上程する承認を得たいとの報告があり可決承認されました。
- 第9号議案 次期役員選考に関する件、事務局より、次期役員を選任するに当たり、6月15日に開催される第5回通常総会に上程する承認を得たいとの報告があり可決承認されました。
- 第10号議案 第5回通常総会審議事項及び報告事項に関する件、事務局より、6月15日開催の第5回通常総会に上程する承認を得たいとの報告があり可決承認されました。
- 第11号議案 その他報告承認事項

(1) 委員会活動報告に関する件、各委員長より報告があり異議なく承認されました。

① LOVE BLUE委員会活動報告

LOVE BLUE事業参加者数、環境・美化シール販売収入&商標使用料収入の推移、海外での商標取得状況、LOVE BLUE事業平成27年度収支計算書、ポスター店頭等への配布・掲示状況、つり環境ビジョンコンセプトに基づくLOVE BLUE事業報告書2016構成案、釣りの社会的地位の向上等社会貢献として実施するプロダイバーによる水中クリーンアップ活動、琵琶湖等における湖底清掃実施に向けた要望書、各地の公的機関や団体から協力の依頼を受けている具体的事例、各地の行政機関の首長、また漁協等からの評価とお礼。

② JAF実行委員会活動報告

ジャパンフィッシングショー2018「出展のご案内」、名称、開催理念、会期、開場時間、入場料金、開催テーマ、「釣種エリア」の充実、グッズ販売の継続、出展規定、動員・アトラクション・広報の取り組み、開催までのスケジュール。

③ 規格・安全委員会活動報告

ライフジャケット安全・啓発WGの進捗状況、普及啓蒙用ポスターの配布・掲示、磯・船釣り関係雑誌等への広告掲載、JCI性能鑑定適合品会員企業との統一の取組み、業界担当者向け説明会を東・西日本で同日開催。

④ JAF動員特別委員会活動報告

釣り人口拡大検討を通してのジャパンフィッシングショーのありかた、これまでの活動から見えてきていること、釣りの未来を左右する3つの問題、釣りの未来を導く「釣りのミライ会議」を開始と今後の進め方。

(2) 企画プロジェクト活動報告に関する件、櫻井リーダーより報告があり異議なく承認されました。

いいね数において数が多かった記事、地上波番組での放映の報告、TVK 昼帯ワイド番組にあした釣りのこの番組コーナーが開始、FB（フロー型からストック型へ）、You Tube 動画配信、Instagram全国展開の報告、日本釣用品工業会への入会メリット拡大に向けた会員企業向けサービスの開始。

(3) (一社)日本釣用品工業会名義使用許諾申請に関する件、事務局より、2件の申請を預かっている報告があり可決承認した。

以上。

企画プロジェクトからのお知らせ

企画プロジェクト（櫻井孝行リーダー）では、当工業会会員様向けサービスの向上に関する検討をこれまで進めてまいりました。このたび、当工業会顧問弁護士事務所である創知総合法律事務所と協働して、会員の皆様が初回無料にて法律相談等を受けていただけるサービスの提供を、来る9月1日（金）より開始することといたしました。詳細は、別添資料をご覧くださいか担当柿沼（kakinuma@jaftma.or.jp）までお問合せ下さい。

つり環境ビジョンコンセプトに基づく LOVE BLUE 事業からのお知らせ

プロダイバー水中クリーンアップ

本年度も、日本全国でプロダイバーが水中クリーンアップ活動を、安全第一で進めてまいります。

4～6月の実績

4/4～4/8	5日間	千葉県南房総市乙浜漁港	6/3～6/5	3日間	沖縄県名護市名護漁港
5/16～5/19	4日間	山形県鶴岡市鼠ヶ関港	4/25～4/29	5日間	神奈川県藤沢市片瀬漁港
4/11～4/15	5日間	千葉県南房総市富浦漁港	6/20～6/22	3日間	宮城県登米市長沼
5/23～5/25	3日間	青森県三沢市高瀬川放水路	5/9～5/13	5日間	神奈川県中郡大磯町大磯港
4/18～4/22	5日間	神奈川県平塚市平塚漁港	6/27～7/1	5日間	石川県小松市安宅漁港

本年度初めての実施となった神奈川県中郡大磯町大磯港（写真左）と宮城県登米市長沼（写真右）の様子



LOVE BLUE助成



4月10日（月）19日（水）に神奈川県川崎市の（独法）環境再生保全機構本部にて、地球環境基金主催による助成団体個別面談会が実施されました。LOVE BLUE事務局は、この面談会に参加させていただき、本年度助成が決定した下記8団体とLOVE BLUE助成の活用方法等につきヒアリングを行いました。

本年度助成を行うのは下記の8団体となります。

活動地域	名称	活動内容
山形県	NPO公益のふるさと創り鶴岡	鶴岡市内川流域の繁茂した藻刈りを市民参加型で実施する体制構築プロジェクト
山梨県	NPO未来の荒川をつくる会	名勝・昇仙峡から甲府市を縦貫する荒川及びその支流の河川清掃
石川県	能登半島おらっちゃんの里山里海	能登の“里海文化”の継承と保全
岐阜県	いびがわみずみずエコステーション	西濃地域における揖斐川流域クリーン大作戦・アースデイいびがわ、揖斐郡地域におけるいび地域環境塾
岡山県	グリーンパートナーおかやま	海ごみから流域環境を考えるプロジェクト
島根県	アンダンテ21	協働と次世代育成を目指した益田市水環境保全プロジェクト
福岡県	ふくおかFUN	福岡の海における生物多様性及び水中環境保全のための活動
長崎県	やったるうde高島	珊瑚ツーリズムの創造

専門機関と連携した放流

5年目となる（公財）神奈川県栽培漁業協会と連携した放流は、4月24日（月）25日（火）マダイの受精卵を協会内の施設に搬入し育成を開始いたしました。6mmを超えるサイズに育ったマダイの稚魚は、6月16日（金）神奈川県三浦市の海上にある中間育成施設に沖だし（移動）しました。

エコライフ・フェア2017

環境省が主催するエコライフ・フェア（東京・代々木公園）に、本年度も出展（4年目・4回目）いたしました。6月3日（土）には関芳広環境副大臣がブースに来訪され、小島忠雄LOVE BLUE委員長が当事業につき説明を行いました。また関副大臣からは、「私の環境への取組み」についてのメッセージを頂戴いたしました。



写真左 関芳広 環境副大臣／写真右 小島忠雄 LOVE BLUE委員長

ポスター配布・掲示のお願い

釣りの未来を拓くため、また信頼あるライフジャケットを着用して頂くため、釣り人の皆様をはじめより多くの方々に当工業会の取り組みを周知広報する目的で、下記ポスターを作成いたしました。引き続き会員の皆様におかれましては、貴社及び貴社ご関係先（販売店・釣り施設等）に配布・掲示のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ポスターのご用命につきましては、大変お手数ですが、事務局担当 谷まで、メール（tani@jaftma.or.jp）、もしくはFAX（03-5542-2929）にてお申込み下さい。



【ポスター名称】

つり環境ビジョンコンセプトに基づくLOVE BLUE事業ポスター

【ポスター趣旨】



このマーク付き商品の売り上げの一部で水辺の環境保全活動を行っていることを、釣り人の皆様にご覧いただけるようポスターを作成いたしました。

【サイズ】 A3



【ポスター名称】

ライフジャケット普及啓発ポスター

【ポスター趣旨】

釣り人の皆様に、信頼あるライフジャケットを着用して頂けるようポスターを作成いたしました。今後ポスターとライフジャケット製品に添付されるタグと連動した普及啓発、周知広報活動となる予定です。

【サイズ】 A3



ジャパンフィッシングショー 2018 JAPAN FISHING SHOW in YOKOHAMA

～ 出展社募集始まる ～

来る、2018年1月19日（金）より1月21日（日）までの3日間、パシフィコ横浜（みなとみらい21、神奈川県横浜市）展示ホールにおいて、「ジャパン フィッシングショー2018」を開催いたします。

この1月に開催したジャパン フィッシングショー2017は、出展者数、小間数共に前回は上回り、総入場者数は2年連続で増加し、熱心な多くの釣りファンにご来場いただくことができました。

新しい時代に即したレジャースポーツとしての釣りの魅力、そして、釣りにまつわる人、モノ、コトが集まり、釣りの楽しさを伝えるという私たちの思いは、十分に発信できたのではないかと考えております。

そして、横浜開催となり12回目を迎える今回は、新製品をはじめ世界が認める最新技術と品質を国内外にアピールしていくと同時に、“釣り文化”の創造を図り、「広く」そして「深く」釣りビジネスの一層の発展と拡大につながる取り組みを続けていきたいと考えております。また、業界の様々な取り組み等を紹介しながら、釣り人の安全・安心、環境保全の意識向上を目指し、「釣りの祭典」にふさわしい規模と開催企画創りに努めて開催いたします。

ご出展をご検討されている皆様におかれましては、是非「ジャパンフィッシングショー」の主旨にご賛同いただき、積極的なご支援、ご出展を心からお願い申し上げます。

(1) 開催理念

“釣り文化”を創造し健やかな未来を育む。

釣りには、自然や生命とのふれあい、道具へのこだわり、家族や釣りファンとの交流など、多様な魅力が詰まっています。

このジャパンフィッシングショーは、日本の多様な自然と世界最先端の技術が生む“釣り文化”を、国内外に発信する国内最大級のショー。

“釣り文化”の創造を図り、人々の健康な心と体を育むとともに、健やかで美しい社会づくりと釣り界の発展につながる取り組みを続けていきます。

メーカーを始め、釣り業界の関係者が互いに協力し、刺激し合いながら、釣り具の“今”を伝え、釣りにまつわる人・モノ・コトが集まる場をつくる。そこは、お客さまにとっては、釣りの生きた魅力を肌で感じる絶好の機会であり、出展社にとっては業界最大級のビジネスチャンスでもあります。

釣り界の将来を見据えた、国民的レジャースポーツにするために、私たちが創造するのは、“釣り”を通して豊かな社会に貢献する未来です。

(2) 開催概要

名 称：ジャパン フィッシングショー 2018 -in YOKOHAMA-

会 期：2018年1月19日（金）～21日（日）

開場時間：1月19日（金） 9：00～13：00 ビジネスタイム

13：00～18：00 一般公開（オープニングセレモニーを9：15～9：45に開催）

1月20日（土） 9：00～17：00 一般公開

1月21日（日） 9：00～17：00 一般公開

主 催：一般社団法人日本釣用品工業会

後 援：経済産業省・神奈川県・横浜市・（公財）日本釣振興会・全国釣竿公正取引協議会（いずれも予定）

協 力：横浜コンベンション・ビューロー（予定）

会 場：パシフィコ横浜 展示ホール

出展規模：172社・団体、706小間（前年実績）

来場者数：38,635人（前年実績）

入場料金：当日1,300円／前売1,100円

（高校生以下、および障害者手帳をご提示いただいた方とその介護者（1名）は無料です）



～ 出展募集説明会開催報告 ～

2017年7月6日(木)日本フィッシング会館8階にて、ジャパン フィッシングショー2018 in YOKOHAMA「出展募集説明会」及び意見交換会を開催し、出展をご検討いただいている企業・団体様(47社57名)へ向けて、開催理念、開催概要、開催企画等の説明をおこないました。その後の意見交換会では、出席いただいた企業様から貴重なご意見を多数頂くことができ大変有意義な説明会となりました。引き続き、頂いたご意見をできる限り反映していく形で、「ジャパンフィッシングショー」の構成を図っていきたくと考えております。



日本フィッシング会館設備修繕計画 ～今年度の修繕計画は予定通り終了しました～

平成29年度に計画しておりました内装工事及び電気工事は予定通り終了いたしました。皆様にはご不便をお掛け致しましたがご理解とご協力いただき有難うございました。

I. 内装工事

- * 工事内容：2階～8階共有部及び5階～8階内装工事
- * 実施日：平成29年4月27日(木)～
平成29年5月7日(日)



II. 電気工事

- * 工事内容：ピラーボックス(UGS)設置工事及びキュービクル内変圧器絶縁油交換工事等
- * 実施日：平成29年5月7日(日)、
平成29年7月16日(日)



会員動向

※第19回理事会(平成29年5月17日)で次のとおり退会1社が承認されました

《退会会員》

- ◆株式会社メガネの平川 代表者：平川 英男
〒010-1433 秋田県秋田市仁井田栄町2-36
TEL 018-829-0880 FAX 018-829-0883

※会員企業新代表者就任のお知らせ

- ◆株式会社ミヤマエの会長に宮前利昭氏が就任され、代表取締役社長に宮前昭宏氏が就任されました。



事務局だより

■福岡県、大分県を中心とする九州北部の豪雨災害にあわれた方々に心よりお見舞い申し上げますとともに1日でも早い復旧を職員一同心よりお祈り申し上げます。

■長期予報によりますとこの夏は梅雨明けとともにスーパー猛暑とのこと、既に35℃以上の高温に見舞われている地域もあります。皆様におかれましてはご自愛の程お願いいたします。なお、当工業会では今年もクールビズを実施しております。エアコンの温度調整等ご不便をお掛けいたしますが、ご協力をお願いいたします。

■夏季休暇のお知らせ：当工業会では、8月14日(月)から16日(水)を夏季休暇とさせていただきます。ご不便をお掛けいたしますがよろしくお願いいたします。

- ◆有限会社アングルの取締役に森田一博氏が就任されました。
- ◆ヤマハ発動機株式会社 マリン事業本部マーケティング統括部第2マーケティング部長に小沢力也氏が就任されました。

※訃報のお知らせ

- ◆株式会社オオモリ 代表取締役 大森勉様
平成29年5月4日(享年55歳)にご逝去されました。
心よりご冥福をお祈り申し上げます。

※移転のお知らせ

- ◆株式会社ウィンインコーポレーテッド、ジャパンは下記へ移転しました。
〒260-0044 千葉県千葉市中央区松波1-14-14エムアイビル201号室
TEL 043-215-7783 FAX 043-215-7889

JAFTMA

JAPAN FISHING TACKLE MANUFACTURERS ASSOCIATION

一般社団法人 日本釣用品工業会

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-22-8 日本フィッシング会館5F
TEL 03 (3555) 0101 (代表) FAX 03 (5542) 2929
<http://www.jaftma.or.jp/>